

平成28年11月18日

登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 ^{まぶち} 馬淵 ^{あきこ} 明子）は、平成28年11月18日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに177件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、11,040件となる予定です。

1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	177件 31都道府県52市町村(区)	11,040件 47都道府県882市町村(区)

○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	33	70	38	36	177
累 計	1,913	3,565	2,298	3,264	11,040

○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新 規	1	6	7	26	4	3	0	5	85	36	1	3	177
累 計	117	1,105	1,437	466	206	328	326	318	4,977	1,487	194	79	11,040

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	137	11	29	177
累 計	8,689	603	1,748	11,040

2. 主な事例

① 大正昭和の鉄道輸送の歴史を物語る施設群

こみなと 小湊鉄道第一養老川 きょうりょう 橋 梁 ほか 千葉県市原市・
大多喜町

小湊鉄道線は、千葉県市原市の五井駅と大多喜町の上総中野駅を結ぶ。大正14年に開業し、昭和3年には全線が開通したもので、開業当初の駅舎や隧道、橋梁群が良く保存されている。このうち第一養老川橋梁は長さ95mと長大で、周囲の田園地帯とあいまって歴史的な鉄道景観を形成しており、地域の近代化の歴史を伝えている。



提供：小湊鉄道株式会社

② 宮内省^{たくみりょう}内匠寮が設計した気品ある海浜の別邸 イエズス孝女会修道院旧館（旧東伏見宮葉山別邸） 神奈川県三浦郡葉山町

宮内省^{たくみりょう}内匠寮の木子幸三郎が設計した、もと東伏見宮葉山別邸で、洋館部分が現存する。木造2階建てで、玄関ポーチと塔屋を設け洋風に仕上げている。富士山や江の島を望む西側には広いサンルームを設け、2階には上質な和室も備える。内外とも気品を備えた意匠で海浜の別邸らしく開放的な構成を見せる。



③ 日本人技師が手がけた最初期の洋式灯台 立石岬灯台ほか 福井県^{つるが}敦賀市

敦賀半島最北端に位置し、敦賀港への港湾標識となる灯台。明治14年に建設された。底部外径6メートルの花崗岩布積である円形石造灯塔の上部に外径2.5メートルの灯室を載せ、さらにドーム型の鋼製灯籠を置く。それまで外国人技師の主導のもと作られていた灯台が、日本人技師の主導に移行した最初期の洋式灯台。



④ 均等な用水供給を可能にした近代の円筒分水口

岩堂セギ分水口

山梨県甲州市

甲州市の勝沼にある鉄筋コンクリート造の円筒分水口。三重の円筒からなり、サイフ
ォンの原理で中心の小円筒から湧き上った水が、中円筒に均等に開けられた穴で三等
分され、外側の大円筒を通じて、三本の水路
に注ぐ。水を均等に配水していることを明確
にするための仕組み。



⑤ 端四国八十八箇所霊場の仏像御堂群

太泉堂ほか

徳島県美馬郡つるぎ町

つるぎ町の端山地区を中心に巡るため、端
四国八十八箇所霊場と呼ばれる霊場建築。霊
場としては近世から近代に入って成立した
ものといわれ、建物は、江戸中期から昭和初
期までに建立された。堂の規模はおおむね方
三間と小規模で、奥に壇を設け仏像を安置す
る。地域の信仰を伝える素朴な堂宇。



提供：つるぎ町教育委員会

⑥ ネオゴシックを基調とした堂々たる県庁舎

宮崎県庁舎本館ほか

宮崎県宮崎市

鉄筋コンクリート造三階地下一階建てで、昭
和7年に建てられた。日の字型平面の中央に
旧議事堂を配し、南正面に車寄玄関を開く。
正面三階中央に正庁、その脇に貴賓室を置く。
ネオゴシックを基調とした垂直性の強い
堂々たる外観を見せ、県都を代表する建築で
ある。



<担当> 文化庁文化財部参事官（建造物担当）付

参事官 熊本達哉 （内線 2790）

登録部門 西和彦，小沼景子，藤井一（内線 2797）

登録係 貴志徹 （内線 3160）

電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-2792（夜間直通）

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基 準
旧遠野寶物館(遠野市立博物館新町収蔵庫)	岩手県遠野市	T14年／S24年・同55年頃改修	遠野南部家の寶物(ほうもつ)の陳列施設として建築された。外壁は窓廻(まわ)りを窪(くぼ)ませるなど幾何学的意匠が特徴で、遠野地方における最初の鉄筋コンクリート造建築。	建築物 文化福祉	1
旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎第一棟	岩手県胆沢郡金ヶ崎町	M44年頃／H27年改修	軍馬の育成から供給までを行うため置かれた軍馬補充部の官舎。外観は、イギリス積の煉瓦(れんが)基礎や下見板張など洋風意匠で、内部は中廊下を挟んで和室と洋風の応接室を配する。玄関を二箇所設ける構成など、軍馬への乗降を考慮したものと思われる工夫がみられる。現存例の少ない佐官級以下のための旧陸軍官舎。	建築物 その他	2
旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎第二棟		M44年		建築物 その他	2
旧陸軍省軍馬補充部六原支部官舎第三棟		M44年		建築物 その他	2
旧菅野家住宅主屋	岩手県気仙郡住田町	M後期／S32年増築、H28年改修	宿駅であった世田米地区の中心部にある町家。主屋は間口が狭く奥行が深い構成で、妻入の町家が建ち並ぶ当地区の景観を特徴づける。主屋の東に離れが連なる。離れの東奥に建つ土蔵一は小屋をキングポストトラスとする。敷地の東側に建つ土蔵二は二棟の土蔵を一体として敷地内最大の規模を誇り、土蔵三は敷地南側に建つ。土蔵四はもと文庫蔵で豪壮な造りで二階妻面の窓廻りを黒漆喰(しっくい)で飾る。明治後期の当地における町家の様相を伝える。	建築物 住宅	1
旧菅野家住宅離れ		M43年／S20年頃・H28年改修		建築物 住宅	1
旧菅野家住宅土蔵一		M42年／S中期改修		建築物 住宅	1
旧菅野家住宅土蔵二		M32年／M41年増築、S中期改修		建築物 住宅	1
旧菅野家住宅土蔵三		M33年		建築物 住宅	1
旧菅野家住宅土蔵四		M42年／H28年改修		建築物 住宅	1
岡崎旅館別館北棟	宮城県柴田郡川崎町	S初期	青根温泉の中心に位置する。北棟は、縁側のガラス戸や手摺(す)りの組子により、独特の外観を見せる。南館は、明治39年大火前の風情を伝える。	建築物 産業3次	1
岡崎旅館別館南棟		M中期／H23年改修		建築物 産業3次	1
旧大塚酒造店舗兼主屋	茨城県坂東市	M中期／H28年改修	店舗兼主屋は、整形四間取の平面を基本とするが、座敷背面に廊下を廻(めぐ)らすなど近代的な様相を示し岩井中心地のにぎわいを今に伝える。本蔵は三方に下屋が付く大規模醸造蔵。	建築物 産業2次	1
旧大塚酒造本蔵		M28年／H28年改修		建築物 産業2次	1
旧大子銀行本店	茨城県久慈郡大子町	T6年／S48年頃改修	旧街道沿いに建つ銀行建築。内部は金庫室などが残り、ドーム屋根の塔屋、円柱やペディメントで飾る正面出入口などが特徴的で、地域のランドマークとして親しまれている。	建築物 産業3次	1
歓喜院籠堂	埼玉県熊谷市	M12年／S30年代後半増築	国宝の聖天堂が所在する歓喜院の境内建物群。聖天堂の北東に位置する籠堂は、二階建て唐破風(からはふ)造の玄関を付す。鐘楼は二重の基壇を設け、建ちの高い特異な外観。三宝荒神社、五社大明神、天満社はいずれも聖天堂の背面に建つ。仁王門は五間三戸の大規模な門で中央間虹梁(こうりょう)には花鳥の精緻(せいち)な彫刻を飾る。仁王門の南に閼伽井堂(あかいどう)、正面南寄りに水屋が建ち、それぞれ彫刻に見応えがある。境内北方の盛土上に建つ平和の塔は、墓股(かえるまた)など細部に復古的な特徴が見られ、第二次大戦後の記念碑的多宝塔の好例である。	建築物 宗教	1
歓喜院鐘楼		宝暦11年(1761)／T期・S26年改修		建築物 宗教	1
歓喜院閼伽井堂		E後期		建築物 宗教	1
歓喜院三宝荒神社		天明7年(1787)／H23年改修		建築物 宗教	2
歓喜院五社大明神		天明3年(1783)／H23年改修		建築物 宗教	2
歓喜院天満社		天明5年(1785)／H23年改修		建築物 宗教	2
歓喜院仁王門		M27年		建築物 宗教	1
歓喜院水屋		M中期		工作物 宗教	1
歓喜院平和の塔		S33年		建築物 宗教	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
小湊鉄道五井機関区機関庫及び鍛冶小屋	千葉県市原市	T14年頃	小湊(こみなと)鉄道線は、市原市の五井駅から鴨川市小湊の誕生寺への参詣鉄道として計画され、大正14年に開業し、昭和3年に大多喜町の上総中野駅まで開通した。駅本屋は事務室と待合室を基本とし、同時期の官鉄における最小規模の標準駅舎をさらにコンパクトにしたつくり。橋梁(きょうりょう)はいずれも桁橋で、このうち第一養老川橋梁は長さ95メートルと長大で、小湊鉄道を代表する橋梁。月崎第一隧道(ずいどう)は全体が弓状に湾曲し、立体的に形状変化する構造で、現場打ちコンクリートとする点が特徴。五井機関区機関車庫及び鍛冶小屋は二線収容し、機械設備を含め往時の姿をよく残し、地方鉄道における大正期の機関区施設として貴重。旧鶴舞発電所は駅構内にある火力発電所建屋で、駅施設等のみならず周辺家屋にも配電したもので、大正期に鉄道会社が発電事業も営んでいた歴史を物語る。上総鶴舞駅貨物上屋は旧貨物線路沿いに建ち、大正昭和期の貨物輸送の歴史を物語る貴重な遺構。	建築物 交通	1
小湊鉄道上総村上駅本屋		S2年頃／S7年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道海士有木駅本屋		T14年頃／S7年・同60年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道上総山田駅本屋		T14年頃／S7年・同40年・同60年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道第一柴の下橋梁		T14年頃		土木 交通	1
小湊鉄道第二柴の下橋梁		T14年頃／S34年改修		土木 交通	1
小湊鉄道第一養老川橋梁		T14年頃		土木 交通	1
小湊鉄道馬立駅本屋		T14年頃／S7年・同61年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道第二養老川橋梁		T14年頃		土木 交通	1
小湊鉄道上総牛久駅本屋		T14年頃／S7年・同60年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道上総鶴舞駅本屋		T14年頃／S7年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道旧鶴舞発電所		T14年頃		建築物 交通	1
小湊鉄道上総鶴舞駅貨物上屋		T14年頃		建築物 交通	1
小湊鉄道高滝駅本屋		T14年頃／S7年増改築、H24年改修		建築物 交通	1
小湊鉄道里見駅本屋		T14年頃／S7年・同62年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道月崎第一隧道		T15年頃		土木 交通	1
小湊鉄道月崎駅本屋及びプラットホーム		T15年頃／S62年改修		建築物 交通	1
小湊鉄道月崎駅旧下り線プラットホーム		T15年頃		土木 交通	1
小湊鉄道大久保隧道		S3年頃		土木 交通	1
小湊鉄道第四養老川橋梁		S3年頃		土木 交通	1
小湊鉄道養老溪谷駅本屋		S3年頃／S7年増改築		建築物 交通	1
小湊鉄道板谷隧道	千葉県市原市、夷隅郡大多喜町	S3年頃		土木 交通	1
心光院本堂	東京都港区	S30年	全体を伝統的な手法でまとめるが、格子ガラス窓などに近代的な要素も併せ持つ本堂。	建築物 宗教	1
旧吉岡家住宅主屋兼アトリエ	東京都東大和市	M中期／S37年増築	日本画家吉岡堅二の元住居。主屋兼アトリエは明治中期の四間取の平面形式をもとに、昭和に増改築が施された大型農家で、土間部は当初の架構を活かしつつアトリエとして改修されている。主屋の南西に建つ蔵は、木造であるが外壁をモルタル洗い出しで石造風に仕上げた落ち着いた外観。長屋門や中門も残る。	建築物 住宅	1
旧吉岡家住宅蔵		M17年頃／S前期改修		建築物 住宅	1
旧吉岡家住宅長屋門		S37年		建築物 住宅	1
旧吉岡家住宅中門		S37年		工作物 住宅	1
旧高橋家住宅主屋	東京都西多摩郡檜原村	E末期	山間地の旧街道沿いに建つ。正面はせがいで造とし、式台玄関を備える。外観も高い建ちを見せ、地域の歴史を伝える大型民家。	建築物 住宅	1
旧越前屋雨谷商店店舗兼主屋	神奈川県藤沢市	T13年／S13年・H26年移築	もと薬問屋で二度の移築を経る。出桁や庇(ひさし)の太い桁など震災復興期らしい重厚さを見せる。藤沢の往時の風情を今に伝えている。	建築物 産業3次	2

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
イエズス孝女会修道院旧館(旧東伏見宮葉山別邸)	神奈川県三浦郡葉山町	T3年／S51年・同62年改修	旧東伏見宮葉山別邸の洋館で設計は木子幸三郎(きごこうさぶろう)。玄関ポーチと塔屋を設け、細部にセセッションを用いる。二階に宮家特有の天井などが高い和室ももつ。内外とも気品を備えた意匠で、海浜の別邸らしく開放的な構成になる。	建築物 住宅	2
旧渡辺材木店店舗兼主屋	石川県金沢市	M30年頃／T8年移築	材木商開業のため建築され良材を多用している。明治から大正にかけての金沢の町家の特徴を持つ。	建築物 産業3次	1
立石岬灯台	福井県敦賀市	M14年／S5年改修	敦賀(つるが)半島最北端に位置し、敦賀港への港湾標識となる。日本人技師により手がけられた最初期の洋式灯台。	工作物 交通	3
立石岬灯台囲障		M14年／S26年改修		工作物 交通	1
旧飯野産業組合倉庫	山梨県南アルプス市	S3年／S56年移築	旧白根町の中心地に建つ。外壁は腰を海鼠(なまこ)壁とし、小屋組はトラスに方杖(ほうづえ)を付加しているのが特徴。近代倉庫建築の一例。	建築物 産業1次	2
御北穂坂家住宅主屋	山梨県南アルプス市	M24年頃	御北穂坂家は代々名主を務めた家で、主屋は正面側屋根中央部に突上げのアカリトリを設け、養蚕にも用いられた大規模農家。	建築物 住宅	2
御西穂坂家住宅主屋	山梨県南アルプス市	弘化3年(1846)頃	御西穂坂家は近隣の穂見神社の神主を務めた家で、主屋は天井裏を養蚕に用いていたが、全体に建ちが低いのが特徴。	建築物 住宅	2
早川家住宅主屋	山梨県笛吹市	S17年	東京地下鉄道の創設者早川徳次の住居。部分的に洋風意匠を取入れている、近代和風住宅の好例。	建築物 住宅	2
岩堂セギ分水口	山梨県甲州市	S2年	鉄筋コンクリート造円筒分水。三重の円筒で、均等にあけられた穴を通して三本の水路に均等に水を注ぐ。	土木 治山治水	2
中村屋旅館本館	山梨県甲州市	T6年頃／S10年頃改修、S30年頃増築	塩山温泉の旅館。玄関の天井は棹縁(さおぶち)を扇形に配る特徴的なもので、二階の座敷は窓を多くとって開放的な造りとする。近代和風旅館の好例。	建築物 産業3次	1
土屋家住宅主屋	山梨県甲州市	M前期／S35年・同45年・H15年改修	塩山から秩父に抜ける街道筋に位置する。主屋は、養蚕のため二階屋根上に突き上げ屋根の三階部分と、越屋根の四階部分を重ねる外観が特徴。主屋を取り巻くように各土蔵が建ち、地域の大規模農家の営みを今日に伝えている。門や塀も良く残り、主屋と併せ、質の高い近代民家の景観を形作っている。	建築物 住宅	2
土屋家住宅文庫蔵		M前期／S60年改修		建築物 住宅	1
土屋家住宅米蔵		M前期／S60年改修		建築物 住宅	1
土屋家住宅麹蔵		M前期／S60年改修		建築物 住宅	1
土屋家住宅裏門		M前期		工作物 住宅	1
土屋家住宅座敷門及び塀		M前期		工作物 住宅	1
菴米公民館	山梨県南巨摩郡富士川町	S3年	舞台を備える六十畳大の集会室をもつ。公民館建築としては比較的大規模なもので、今日まで地域で広く親しまれている。	建築物 文化福祉	1
明治屋醤油店舗兼主屋	静岡県浜松市	M前期／T6年増築、H27年改修	浜松市街地の北方に位置する。明治屋醤油(しょうゆ)店は創業明治前期と伝え、醤油やソースの製造で知られる。店舗兼主屋は木造平屋建を二棟並べた構成をとるが、平面は三列構成となり、特徴的な構造。主屋に雁行(がんこう)して建つ離れは、建ちの高い外観が特徴的な近代和風住宅。醸造所は増築を繰り返し複雑な構成を取り、醸造業の歴史を今に伝えている。	建築物 産業2次	2
明治屋醤油離れ		S8年		建築物 産業2次	1
明治屋醤油醸造所		M前期／T前期改修		建築物 産業2次	1
旧中村洋裁学院	静岡県袋井市	S25年／S28年増築、H24年改修	原野谷川沿い敷地に建つ洋裁学校。棟のフィニアルに校章を表す。外壁は下見板張で、内部は南半を広い一室の教室とし、戦後復興期の各種学校校舎の特徴を示す。	建築物 学校	1
蓮教寺本堂	愛知県名古屋市中区	宝暦8年(1758)／宝暦14年(1764)・文化9年(1812)増築、H16年改修	名古屋市中区東部の丘陵地に位置する真宗高田派寺院。本堂は、典型的な真宗本堂平面とする上質な造りで、鼓楼(こうろう)付の玄関などが増築されている。本堂の背面にある書院は、上段の間をもち、高い格式を備えた上質な書院建築。庫裏は、外観は簡素な造りながら風格ある佇(たたず)まいを見せる。鐘楼は、妻飾(つまかざり)には亀の彫刻が施され、華やかな意匠を見せる。山門及び脇塀も随所を意匠を凝らした彫刻で華やかに飾る。梵音寺(ぼんのんじ)本堂は、蓮教寺(れんきょうじ)の塔頭で、龍の彫刻欄間や向拝(こうはい)虹梁の彫刻など細部にも意を凝らし境内景観に寄与している。	建築物 宗教	2
蓮教寺書院		文化9年(1812)／S30年頃・H27年改修		建築物 宗教	2
蓮教寺庫裏		宝暦13年(1763)／S後期改修		建築物 宗教	1
蓮教寺鐘楼		M15年		工作物 宗教	1
蓮教寺山門及び脇塀		文化9年(1812)／H12年改修		工作物 宗教	1
梵音寺本堂		寛政10年(1798)／S後期改修		建築物 宗教	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
豊田市藤岡民俗資料館(旧藤岡中学校特別教室棟)	愛知県豊田市	S29年／S56年増築、 H26年改修	旧藤岡町の中心地に位置する。東面に出窓を設け、ガラス窓を多用し、採光に工夫を凝らす。特別教室棟の様相を今に伝える。	建築物 学校	1
颯田家住宅主屋	愛知県西尾市	M5年	土間側二室はもと広間で、天井を張らず井桁状に太い梁(はり)を二重に架け豪壮な架構が特徴。	建築物 住宅	2
見庵(旧小泉家住宅主屋)	三重県松阪市	E末期	紀州藩御目見医師小泉見庵(けんあん)を輩出。外観や平面に松坂城下の中規模町家の特徴をよく示す。	建築物 住宅	1
貝増家住宅主屋	三重県名張市	M初期／S38年増築、 H21年改修	貝増家はもと名張藤堂家家臣。正面は繊細な格子をたてて弁柄(べんがら)を塗り、つし部分は横細の窓を穿(うが)ち、軒先まで塗込める。市街地の歴史的景観を構成する住宅。	建築物 住宅	1
荒神山神社本殿	滋賀県彦根市	M12年／S18年・H8 年改修	荒神山山頂に建つ神社建築。本殿は、前室付の三間社流造で、柱上は舟肘木、妻飾は豕叔首(いのこさす)とするなど、復古的な意匠でまとめる。拝殿は、優美な向拝が社殿景観を整え、渡殿、神饌所(しんせんしょ)とともに一体となった社殿景観を形作る。境内の西南角にある神楽殿は、祭事には開放する舞台の後方に楽屋を備え、保存状態も良く神社の祭事に欠かせない遺構。参道入口に立つ鳥居は、地元有志の発起の下、建てられたもので、神社の歴史を今に伝える。	建築物 宗教	1
荒神山神社拝殿		M28年		建築物 宗教	1
荒神山神社渡殿		M28年／S18年・H8年 改修		建築物 宗教	1
荒神山神社神饌所		M28年		建築物 宗教	1
荒神山神社神楽殿		S3年		建築物 宗教	1
荒神山神社鳥居		M42年		工作物 宗教	1
旧鴻池銀行七条支店	京都府京都市	S2年／H20年頃改修	七条通に建つ。正面に縦長のアーチ窓を並べ、意匠華やかな昭和初期の銀行建築。	建築物 産業3次	2
旧内濱架線詰所(開化堂カフェ)	京都府京都市	S2年／H28年改修	旧市電の架線保守のための施設。外壁にアールデコ調の装飾を配し特徴ある外観。	建築物 交通	2
旧邸御室主屋	京都府京都市	S12年	双ヶ岡の斜面地に建つ住宅。主屋は座敷廻りの意匠など、内外ともに質の高い近代和風住宅。主屋の北西には土蔵が建つ。茶室は付書院状の窓から御室の景観を一望することができ、待合も奇木を用いて意匠を凝らしたものの。門は外面にナグリを施すなど特色ある意匠を備える。	建築物 住宅	2
旧邸御室土蔵		S12年頃		建築物 住宅	1
旧邸御室茶室双庵		S12年頃		建築物 住宅	2
旧邸御室待合		S12年頃		建築物 住宅	2
旧邸御室門及び塀		S12年頃		工作物 住宅	2
大阪女学院ヘルルチャペル	大阪府大阪市	S26年／S59年増築、 H13年改修	大阪城公園の南方に校地を構える。ヴォーリズ建築事務所の設計による鉄骨鉄筋コンクリート造の礼拝堂と講堂を兼ねた施設。装飾要素を抑えたモダニズム意匠が特徴。	建築物 学校	2
旧海野家住宅主屋	大阪府泉大津市	S3年／S20年・同55 年・H27年改修	大正9年から開発された臨海住宅地に建つ。主屋は、一階に洋室、二階に和室をもち、外観はスパニッシュを基調とし、内部は様々な様式を用いており、随所に施主の工夫が凝らされている。半円アーチを連続させた住宅塀、庭園内の噴水泉はともに敷地景観を整える。	建築物 住宅	1
旧海野家住宅塀		S3年頃		工作物 住宅	1
旧海野家住宅噴水泉		S3年頃		工作物 住宅	1
奥野家住宅主屋	大阪府枚方市	E末期／M35年・S43 年頃改修	奥野家は天明年間に融通念仏宗の講元で世襲庄屋(しょうや)を務めたと伝える。主屋は土間は広大で、式台玄関を設け、増築の座敷も欄間意匠に変化を与えた上質な造りで、北河内地方の上層農家の形式を伝える。土蔵群は、それぞれ敷地や街路に応じて意匠を凝らし、景観に寄与している。長屋門は桁行十間と長大で、外壁は街路側を大壁とし、せがい造で軒を深く取り重厚な表構えを見せる。	建築物 住宅	1
奥野家住宅衣装蔵		E末期		建築物 住宅	1
奥野家住宅道具蔵		M前期		建築物 住宅	1
奥野家住宅米蔵		E末期		建築物 住宅	1
奥野家住宅長屋門		M前期		建築物 住宅	1
奈良町にぎわいの家主屋	奈良県奈良市	T6年／S後期・H27年 改修	奈良旧市街地の中心部、中新屋町に建つ。主屋は表屋造(おもてやつくり)で、背面に別棟を突出し、各階に座敷を構えて北面に眺望を取る独特の構成を持ち、近代における表屋造の展開をよく示す。離れは正面の円窓や手摺付の縁、付書院の花頭窓(かとうまど)など瀟洒(しょうしゃ)な意匠。敷地内には待合もあり、蔵は奈良旧市街の町家のなかでも古い例であり、伝統的な構成を伝える貴重な土蔵。	建築物 住宅	2
奈良町にぎわいの家離れ		T2年／H27年改修		建築物 住宅	2
奈良町にぎわいの家待合		T6年頃／H27年改修		建築物 住宅	1
奈良町にぎわいの家蔵		E後期／T前期・H27 年改修		建築物 住宅	2

名 称	所在地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
齋尾家住宅主屋	鳥取県東伯郡北栄町	T2年	齋尾家は江戸後期より代々大庄屋を務めた家。主屋は、式台玄関付で、狭い土間や中廊下式平面に近代への転換が伺え、各階の座敷は多彩な銘木を要所に用い、豪壮な外観から繊細な内部まできわめて上質。敷地内には醤油蔵、炭小屋及び味噌(みそ)蔵など大規模農家の生活に欠かせない構成要素となる土蔵が建ち並ぶ。長大な長屋門及び塀も良好に残る。	建築物 住宅	3
齋尾家住宅南蔵		M後期		建築物 住宅	1
齋尾家住宅土蔵		M中期		建築物 住宅	3
齋尾家住宅醤油蔵		T初期		建築物 住宅	1
齋尾家住宅炭小屋及び味噌蔵		M中期		建築物 住宅	1
齋尾家住宅浴室		S初期		建築物 住宅	1
齋尾家住宅長屋門及び塀		T5年		建築物 住宅	1
齋尾家住宅露地門及び塀		T4年		工作物 住宅	1
福田平治・与志記念館(旧愛隣会館)	島根県松江市	S6年／S30年頃改修, S34年曳家, H28年改修	育児院の講堂・礼拝堂として建てられた。外壁はドイツ壁風のモルタル仕上げとし、礼拝室両脇に縦長窓を並べ、急勾配の屋根と共に特徴的な外観を造る。	建築物 文化福祉	1
医光寺中門	島根県益田市	江戸後期	臨済宗寺院の中門。頭貫の地紋彫、虹梁や木鼻など随所を彫刻で華やかに飾る。	工作物 宗教	1
西大寺牛玉所殿本殿・釣殿及び拝殿	岡山県岡山市	M13年	本殿・釣殿及び拝殿は、邑久(おく)大工の作になる複合社殿。本殿上に楼閣を設ける。奥殿は小ぶりの社殿であるが、組物等に濃密な意匠を備える。	建築物 宗教	2
西大寺牛玉所殿奥殿		M2年		建築物 宗教	2
旧万寿之井酒造酒造蔵	広島県三次市	M前期／S前期増改築	長大な立面を見せる酒造蔵。河港として栄えていた三次の歴史を今に伝える。	建築物 産業2次	1
三宅家住宅主屋	広島県安芸郡海田町	E後期／M中期改修	旧山陽道に面する商家。主屋は、通り土間を通し一列四室を並べる。正面に奥行一間の大きな下屋庇を設け、つし二階の正面は塗籠(ぬりごめ)の軸組を見せ、街路沿いの歴史的景観を今に伝える。南北に細長い敷地には、衣裳(いしょう)蔵、新蔵、古米蔵(ふるこめぐら)及び新米蔵(しんこめぐら)が建ち並ぶ。敷地南端には長屋門が建ち、水陸の中継商業で栄えた海田町の歴史を今に伝える。	建築物 住宅	1
三宅家住宅衣裳蔵		E後期		建築物 住宅	1
三宅家住宅新蔵		M後期		建築物 住宅	1
三宅家住宅古米蔵		E後期		建築物 住宅	1
三宅家住宅新米蔵		M後期		建築物 住宅	1
三宅家住宅裏長屋門		E後期		建築物 住宅	1
永山本家酒造場事務所(旧二俣瀬村役場庁舎)	山口県宇部市	S3年	厚東川左岸に建つ役場庁舎。外壁は石造風のモルタル塗で四隅に柱形を付す。	建築物 官公庁舎	2
別所堂	徳島県美馬郡つるぎ町	E末期	つるぎ町の端山(はばやま)地区を中心に巡るため、端四国八十八箇所霊場と呼ばれる霊場建築。霊場としては近世から近代に入って成立したものといわれ、建物は、江戸中期から昭和初期までに建立された。堂の規模はおおむね方三間と小規模で、奥に壇を設け仏像を安置する。側廻りは開放であったり、建具を建て込んだりと多様である。虹梁絵様や向拝の有無にもそれぞれの特徴が見られる。地域の信仰を伝える素朴な堂宇。	建築物 宗教	1
大泉堂		E中期		建築物 宗教	1
白村堂		天保11年(1840)		建築物 宗教	1
日浦堂		天明8年(1788)／H24年改修		建築物 宗教	1
長瀬堂		M30年		建築物 宗教	1
吉良堂		文化7年(1810)／H17年改修		建築物 宗教	1
皆瀬堂		文化13年(1816)		建築物 宗教	1
竹屋敷堂		T元年		建築物 宗教	1
引地堂		S3年		建築物 宗教	1
浦山堂		嘉永元年(1848)／S43年改修		建築物 宗教	1
真鍋家住宅主屋	香川県高松市	M34年／S59年改修	高松平野の中ほどに位置する住宅。主屋は敷地中央に建ち、式台玄関を設け、諸室と座敷等を配し、折上格天井の仏間を設ける質の高い意匠の大規模住宅。離れは隠居屋として建てられたもので、蔵座敷風の外観を見せるオヘヤと二階建部分からなり、内部造作も優れる。敷地内には茶室も建ち、近代上層農家の暮らしぶりを今日に伝える。土蔵は道具蔵と米蔵からなり全長に渡って下屋庇を設ける。長屋門は白漆喰の大壁に腰海鼠壁とする外観で屋敷構えを象徴する建築。納屋や門、土塀もよく残り、屋敷構えの一端を構成する。	建築物 住宅	2
真鍋家住宅離れ		M8年／T15年改修		建築物 住宅	2
真鍋家住宅茶室		T3年頃		建築物 住宅	1
真鍋家住宅土蔵		M38年		建築物 住宅	1
真鍋家住宅長屋門及び土塀		M前期／M15年移築		建築物 住宅	1
真鍋家住宅納屋及び土塀		M8年頃		建築物 住宅	1
真鍋家住宅東門及び土塀		M中期		建築物 住宅	1
真鍋家住宅中門及び土塀		M41年		工作物 住宅	2
真鍋家住宅土塀		M15年頃		工作物 住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準
織田齒科医院主屋	高知県高知市	T14年／H27年改修	県内での最初期の鉄筋コンクリート造建築。大オーダーの柱型を現して垂直性を強調するとともに、正面中央はバロック風の装飾壁を立ち上げ装飾豊かに仕上げる。	建築物 文化福祉	2
織田齒科医院塀		T14年／H27年改修		工作物 文化福祉	1
大川上美良布神社神庫	高知県香美市	天保12年(1841)／S61年改修	土蔵造の神庫。腰壁は四面で異なる土佐漆喰の鰻(こて)仕上げ。北妻の窓上部は天邪鬼が唐破風状の庇を支え、鬼と雲の鰻絵で飾り特徴ある外観を見せる。	建築物 宗教	3
旧吉原家住宅通用門及び煉瓦塀	福岡県大川市	E末期／T末期増築	重要文化財旧吉原家住宅の通用門及び煉瓦塀。片引戸を建て込む珍しい形式の棟門。	工作物 住宅	1
杵島家住宅主屋	福岡県糸島市	M30年頃／H20年頃改修	史跡銚子塚(ちょうしづか)古墳の東に敷地を構える。もと大地主の住宅。主屋は正面に出格子や大小の八角形の格子窓を配して独特な外観をもち、床上部は五室を配し、角屋を張出し、造作も質が高く、当地方の近代大型住宅の特徴をよく示す。庫院はもと納屋で現在は内部に仏壇を造作するが旧の構造や意匠をよく保つ。蔵はもと納戸蔵で、外壁は人造石洗出し仕上とし、隅部ではドイツ壁技法による隅石を現す良質な土蔵。敷地内には社や祠(ほこら)が配され、門や塀が敷地を画す。	建築物 住宅	1
杵島家住宅庫院		M後期／H27年改修		建築物 住宅	1
杵島家住宅蔵		T8年		建築物 住宅	1
杵島家住宅社		M後期		建築物 住宅	1
杵島家住宅祠		M後期		建築物 住宅	1
杵島家住宅南門及び塀		M後期		工作物 住宅	1
杵島家住宅東門・北門及び塀		M後期		工作物 住宅	1
杵島家住宅庭門及び塀		M後期		工作物 住宅	1
旧百崎家住宅主屋	佐賀県佐賀市	M前期／S6年増築	茅葺(かやぶき)で棟を三方に鉤(かぎ)の手状に折曲げる複雑な外観。佐賀城下の往時の景観を伝える。	建築物 住宅	1
中野家住宅主屋	佐賀県藤津郡太良町	M42年／T期増築	主屋は、主屋棟、座敷棟、納戸棟を廊下で結び、接客や教育活動の使用のため工夫された平面構成に近代的展開を示す。敷地内には煉瓦造の水槽や取水口を設け、近代的な自家用給水施設を備える。石造の門柱、石垣も往時の屋敷構えを知る上で欠かすことが出来ない。	建築物 住宅	2
中野家住宅水槽		T期		工作物 住宅	1
中野家住宅上の取水口		M後期		工作物 住宅	1
中野家住宅下の取水口		M後期		工作物 住宅	1
中野家住宅門柱		M42年頃		工作物 住宅	1
中野家住宅石垣		M42年頃		工作物 住宅	1
旧長醫家住宅主屋	長崎県松浦市	T10年	御厨(みくりや)港の丘上に建つ。良材を用いた数寄屋意匠でガラス窓や幾何学模様を取り入れる。	建築物 住宅	1
平田家住宅主屋	大分県中津市	M中期／T12頃増築	耶馬溪(やばけい)を見出しその観光開発に務めた平田家の住居。主屋は奥座敷や唐破風の表玄関など高い格式を示す。新座敷は丁寧な造りで、付属する茶室と共に大正期における住宅の様相を見せる。	建築物 住宅	1
平田家住宅新座敷		T12年頃		建築物 住宅	1
宮崎県庁舎本館	宮崎県宮崎市	S7年／S37年・同46年改修	本館は鉄筋コンクリート造で、日の字型平面の中央に旧議事堂を配し、南正面に車寄玄関を開く。正面三階中央に正庁、その脇に貴賓室を置く。ネオゴシックを基調とした垂直性の高い堂々たる外観を見せ、県都を代表する建築である。正門門柱、東門門柱も共に良く残り、本館パラペットと統一された意匠を備える。	建築物 官公庁舎	2
宮崎県庁舎正門門柱		S7年		工作物 官公庁舎	1
宮崎県庁舎東門門柱		S7年		工作物 官公庁舎	1
青木橋	宮崎県宮崎市	T14年	宮崎市街地の北西部に流れる六田川に架かる石造単アーチ橋。	土木 交通	3
旧上妻家住宅主屋	鹿児島県西之表市	E末期／S中期改修	上妻家は種子島家の家臣と伝わる。主屋は座敷を備え、トコ構えを板壁とするなど地域の特徴を良く示す。門は簡素ながら細部に装飾を持ち南国の武家屋敷の構えを示す。	建築物 住宅	1
旧上妻家住宅門		E末期		工作物 住宅	1

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。